



精神保健福祉ボランティアステップアップ講座

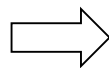
地域で必要とされる人材とは ～誰もが住みやすい街を目指して～

心に病を持つ方等が、気楽に集まれる居場所（フリースペース）で活動するボランティアのステップアップ講座。会設立5年目になる精神保健福祉ボランティア「すばる」に学ぶべきことについてお話していただきました。

- ★日程 平成29年10月26日（木）午前10時から11時30分
- ★場所 日進市中央福祉センター
- ★対象 精神保健福祉ボランティア「すばる」の会員
- ★講師 ひいりんぐ工房 とぼす 臨床心理士 西野 敏夫氏
- ★受講者 9名

テーマ：こころ病む人々とともに

病気だから治さないといけない
 薬を飲んでいるのに良くならない
 頑張っているが思うようにうまくいかない
 パラリンピックで金メダルをとった人はすごいのに自分は…



大丈夫！それでいい
 解決しようとするから大変
 何かを変えようとしなくていい



今後の精神保健福祉ボランティア「すばる」の課題は、
 『けしからん人』の話を聞いてあげることができるかどうか。
 本人もわかっていることだからそれを共感できるかどうか。
 何とかしてあげなくちゃは人権侵害。



例えば・・・『覗きがやめられないんだよお、どうしたらいい？』 に対してこうした方がいい、あぁした方がいいとつい言うてしまうが、それは支配になる。どうしてそれをしようと思ったの？いつからなの？など話を聞いてあげて、『相談したけど何の役にも立たなかったなあ』と言われたら、それは、褒め言葉。やったぁと思えばよい。

今回も目からウロコのためになるお話が聞けました。

今回のステップアップ講座も、会員のスキルアップなる有意義なものでした。